

第Ⅰ部 2050年に向けて建設業はさらに進化する

2050年の時代の概観
(8つのトレンド)

人口減少
高齢化の進展

デジタル・AI技術の
本格展開

働く場所や
時間の多様化

災害激甚化

インフラの
リストラクチャリング

カーボンニュートラルな
社会の実現

国際情勢の
影響

人類未踏領域への
進出

2050年の
建設業の役割

普遍的使命

- ① 人類の文明・文化を支える
- ② 国民の暮らしや生業を支える
- ③ 地域に寄り添う

- ① 国民の安全・安心を守る
- ② 豊かな地域、国、世界づくりへの貢献
- ③ 持続可能な地域、国、世界づくりへの貢献
- ④ 人類未踏領域進出への貢献

更なる使命

2050年の
建設業の姿

高度な技術・技能を持つ
プロフェッショナルの
集合体

飛躍的な技術革新で
スマートに生産する
次世代現場

安全・安心社会の
守り手

未来のまち、国、世界、
フロンティアを拓く
イノベーター

未来予想図

第Ⅱ部 2035年に向けて建設業は突き抜ける

2035年の見通し

建設投資額 (名目値)
¥ 84.3 兆円

技能労働者不足見込み
129 万人

生産性向上と入職者の増加により克服

けんせつのチカラの強化

- ・ 生産性25%向上
- ・ 多様化する新たな社会的課題解決への貢献

選ばれる産業への変革

- ・ 異次元の処遇改善
- ・ 人材育成の抜本的強化
- ・ 多様な人材活躍

基盤

すべてのサプライチェーンにおけるWin-Win関係の構築

第Ⅲ部 常に推進すべきこと

コンプライアンスの徹底

安全対策の徹底

建設業の魅力の発信